

# 加古川市 記事提供資料

記事提供日：令和4年11月1日

タイトル	平荘小学校の伝統・第22回狂言発表会
と き	令和4年12月7日（水）午後1時30分～3時00分 雨天の場合は12月8日（木）に延期
と ころ	加古川市平荘町山角478 平之荘神社 能舞台
主 催 者	加古川市立平荘小学校・平荘狂言教室後援会
内 容（具体的に）	（22回目・恒例） 【ねらい】 日本の伝統文化を調べたり演じたりすることによって伝統文化を理解するとともに、地域の文化財に興味を持ち、自分の住んでいる地域・郷土を大切に思う態度を養う。 【実施の経緯】 以前、国語の教科書にあった狂言「附子（ぶす）」の学習を、朗読や演技を通して楽しんでいました。22年前からは、平之荘神社のご厚意により能舞台で演じることができるようになった。毎年大蔵流狂言方の山口耕道先生より演技のほか、発声や所作の指導も受け、全校生や保護者、地域の方々に披露することが本校の伝統となっている。平成28年度に発足した「平荘狂言教室後援会」に全面的に協力していただき、地域をあげた取り組みとなっている。 【内容】 ・ 演目 「附子（ぶす）」「柿山伏（かきやまぶし）」「猿唄（さるうた）」 ・ 演者 平荘小学校 6年生 26名 ・ その他 各自が画用紙で工夫して作成した肩衣を身につけた袴（かみしも）姿で、26人がリレー形式で狂言を演じる。毎年、6年生は、狂言発表会に向け様々な取り組みをしている。児童は1年生の時より、先輩たちが演じてきた狂言を楽しんできており、学年が進むにつれて、6年生になったらあの舞台に立って狂言を演じるという思いを強くしてきた。 この狂言への取り組みの様子は、兵庫県道徳副読本「心きらめく」（小学校3・4年）にも「ぼくの町のたからものー平之荘能舞台ー」として取り上げられている。
参加者（対象・人数等）	児童（1～6年生） 135名 （演者は6年生26名） 保護者・地域の方々 約150名
問合先	部課名：加古川市立平荘小学校 教頭：計倉克弥 6年担任 田中慎一郎 / 電話：(079) 428-0014
市ホームページ	… 掲載済み ・ 掲載予定（〇月〇日） ・ <input type="checkbox"/> 掲載しない
広報かこがわ	… 〇月号に掲載済み ・ 掲載予定 ・ <input type="checkbox"/> 掲載しない

- ① 参考資料等があれば別途添付してください。写真やポスター、実物などがあると効果的です。
- ② 提出先：加古川市 企画広報課（内線2174）
- ③ 提出部数：15部（この様式と資料等をクリップなどでセットしたもの）

令和4年11月1日

各 位

加古川市立平荘小学校  
校 長 進藤 香代

## 第22回狂言発表会のご案内

晩秋の候、皆様におかれましては、ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は本校教育活動にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、毎年恒例となりました狂言発表会を下記の日程で行います。能楽師狂言方山口耕道先生のご指導のもと、6年生が演ずる狂言発表会は今年で22回目となりました。現在、6年生が熱心に稽古を積み重ねております。

今年も、平荘狂言教室後援会の皆様に、準備から当日の発表会まで様々な援助をいただいております。また、能舞台をお貸しくださる平之荘神社、温かく見守りご支援くださる地域の皆様に感謝しつつ、伝統を受け継ぎ、平荘っ子としての誇りを胸に演じます。

何かとご多用とは存じますが、ぜひお越しくださいますようお願いいたします。

記



日 時 令和4年12月7日（水）午後1時30分～  
（12/7が雨天延期の場合の予備日12月8日（木）午後1時30分～）

場 所 平之荘神社 能舞台

※駐車は平荘小学校北側のプール横駐車場、または平之荘神社駐車場にお停めください。

